

卒業生アンケートのまとめ

(平成26年度卒業生；平成29年度末に実施)

アンケート対象となった平成26年度理学部卒業生で、その多くは平成23年度入学である。アンケートは、平成29年12月に郵送し、1月末締め切りで返信を依頼した。

平成26年度の卒業生は 273 名(改組前の理学部卒業生1名を含む)であり、そのうち改組後の卒業生23名から回収され、回収率は8.5%であった。昨年は回収率が11.7%であったがやや減少しており、一昨年の回収率(17%)と比べると大きく減少した。回収数が少ないため、学部全体のデータを検討した。

理学部大学点検評価委員会

I. 分析

今回のアンケートについて答えていただいた方はやはり現在四国以外に住んでいる人が56.5%(昨年度65.6%)と多かった。「4. 高知大学理学部で学んだことが現時点で役に立っていますか？」という質問に対しては肯定的意見が69.6%(昨年度59.4%)、否定的意見が30.4%(昨年度40.6%)であり、前回に比べ10%ほど肯定的意見が増えている。回収率が低いので何とも言えないが、少なかった肯定的意見が改善されている。肯定的意見をお持ちの方に具体的にどのように役立っているかについての記述をしていただいたところ、様々な回答が得られており、それによって大学教育のどのような部分が有効にはたっているかの目安にはなるのではないかと感じる。

「6. 高知大学在学中に学んでおけばよかったと思うことはありますか？」という質問に対しては73.9%(昨年度37.5%)の人が「ある」と答えており、前回から大幅に増え、一昨年度(63%)程度になっている。その具体的な内容についても記述していただいたので、履修指導などでも活かせるかもしれない。

「8. 現時点で考えて理学部で開講してほしかった授業はありますか？」という質問に対しては「ある」と答えた方が17.4%(昨年度28.1%)で前回からは減少し、一昨年度の15%並みとなった。開講してほしかった授業についての記述もしてもらった。数学、統計、コンピュータといったことが挙げられている。「工学部系の授業」については、現在は理工学部への改組によって一定程度解消されたものと期待される。

最後に「10. 卒業後3年が経過した現時点で考えて、高知大学理学部で学んでよかったと思いますか？」という質問に対しては「とてもよかったと思う」が60.9%、「おおむねよかったと思う」が34.8%と、肯定的回答が95.7%(昨年度93.7%)あった。昨年度は94%であったので、ほぼ同じ割合であった。

今回のアンケートにおいても自由意見を含めて様々な意見を聞くことができた。理学部学生はあと2年であるが、分野特有の意見もいろいろあるので、これらの意見を今後の理学部・理工学部の教育に生かせるようにしたい。また、昨年度よりも回収率はまた下がってしまい、依然として低迷している。アンケートをより有意義なものにするため

に今後も様々な方法を考え、回収率のアップを図りたいと感じる。

Ⅱ. 集計結果

1. あなたの所属していたコースを下記より選んでください。

- A. 数学コース B. 物理科学コース C. 化学コース D. 生物科学コース
E. 地球科学コース F. 情報科学コース G. 応用化学コース
H. 海洋生命・分子工学コース I. 災害科学コース

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	計
卒業者数	53	20	15	65	10	21	26	45	17	272
回収件数	6	2	0	8	0	0	1	3	3	23
回収率(%)	11.3	10.0	0	12.3	0	0	3.8	6.7	17.6	8.5

2. あなたの現在の職種(大学院等で学んでいる方は学年)をお教えてください。

○数学コース

- ・常勤講師
- ・技術職
- ・営業
- ・教員 (2 名)
- ・教育・サービス業

○物理科学コース

- ・地方公務員
- ・教員

○生物科学コース

- ・教員 (2 名)
- ・博士課程 1 年
- ・製造 (開発)
- ・経営指導員
- ・中学校教員
- ・公務員 (臨時)

○応用化学コース

4. 高知大学理学部で学んだことが現時点で役に立っていますか？

生物科学コース	0	5	1	2	0
地球科学コース	0	0	0	0	0
情報科学コース	0	0	0	0	0
応用化学コース	0	1	0	0	0
海洋生命・分子工学コース	2	1	0	0	0
災害科学コース	1	2	0	0	0
合計	4	12	4	3	0
合計(%)	17.4	52.2	17.4	13.0	0.0

5. 4でAもしくはBと答えた方にお聞きします。具体的にはどういうことが役に立っていますか？

○数学コース

- ・高校教員として授業で役に立っています。
- ・卒論（図形の錯視）での内容が、少しは役に立っている。
- ・学問の内容が現在の仕事につながっている。また、人前でいろいろな話をすることでさまざまな力を養うことできた。

○物理科学コース

- ・高校生に研究室の様子を話すとき。

○生物科学コース

- ・授業中の雑談
- ・授業づくりや定期テスト作問時の応用問題のヒントになっている
- ・教育に関する講義，生物に関する講義，全般
- ・生物学に関する基礎的な知識

○応用化学コース

- ・研究室での研究

○海洋生命・分子工学コース

- ・現在理学療法士の学校に通っていて，生理学，遺伝・蛋白質工学の基礎知識が役に立っている。
- ・住民の方への説明の際，理論的に話す必要があるので，役に立っている。
- ・分子生物学の基礎的なことから応用的なことまで幅広く役に立っている。

○災害科学コース

- ・生活の中で防災を意識していること。
- ・データの解析や報告書作成を行う際の手法など。専門知識。
- ・基礎

6. 高知大学在学中に学んでおけばよかったと思うことはありますか？

A. ある

B. ない

	A	B	無回答
数学コース	5	1	0
物理科学コース	2	0	0
化学コース	0	0	0
生物科学コース	5	3	0
地球科学コース	0	0	0
情報科学コース	0	0	0
応用化学コース	1	0	0
海洋生命・分子工学コース	3	0	0
災害科学コース	1	2	0
合計	17	6	0
合計(%)	73.9	26.1	0.0

7. 6で「ある」と答えた方にお聞きします。具体的にはどのようなことでしょうか？

○数学コース

- ・理科・情報の教員免許に関する専門授業（知識）
- ・就職活動の全体の動きや、資格に関して。
- ・教採の勉強，教採についての情報収集
- ・社会人としての考え方など
- ・仕事で用いるパソコンスキル

○物理科学コース

- ・専門分野をもっと深く。
- ・物理数学の講義

○生物科学コース

- ・化学系の講義を取ればよかったと思う。
- ・経済学
- ・もっと深く学びたかった

- ・教育に関する講義をもう少し取ればよかったと思う。
- ・生態学に関する統計の方法

○応用化学コース

- ・化学工学

○海洋生命・分子工学コース

- ・物理学の分野，外国語（在学中はあまり熱心に学ぼうとしなかった）
- ・もっといろいろな資格を取っておけばよかった。
- ・統計学，代数学，幾何学

○災害科学コース

- ・物部キャンパスで開講していた防災系の講義。

8. 現時点で考えて理学部で開講してほしかった授業はありますか？

A. ある

B. ない

	A	B	無回答
数学コース	1	5	0
物理科学コース	0	2	0
化学コース	0	0	0
生物科学コース	2	6	0
地球科学コース	0	0	0
情報科学コース	0	0	0
応用化学コース	0	1	0
海洋生命・分子工学コース	0	3	0
災害科学コース	1	2	0
合計	4	19	0
合計(%)	17.4	82.6	0.0

9. 8で「ある」と答えた方にお聞きします。開講してほしかった授業の内容について，具体的に記述してください。

○数学コース

- ・専門の授業が難しかった。もう少しわかりやすい授業を心掛けてほしいと思います。

○生物科学コース

- ・経済学，金融
- ・統計

○海洋生命・分子工学コース

- ・応用的な数学
- ・コンピュータの取り扱い
- ・在学中に工学部系の授業を受けたいと思っていた。

○災害科学コース

- ・測量に関する授業

10. 卒業後 3 年が経過した現時点で考えて，高知大学理学部で学んでよかったと思いますか？

- A. とてもよかったと思う B. おおむねよかったと思う
C. あまりよかったとは思わない D. よかったとは思わない

	A	B	C	D	無回答
数学コース	1	4	0	1	0
物理科学コース	2	0	0	0	0
化学コース	0	0	0	0	0
生物科学コース	6	2	0	0	0
地球科学コース	0	0	0	0	0
情報科学コース	0	0	0	0	0
応用化学コース	0	1	0	0	0
海洋生命・分子工学コース	3	0	0	0	0
災害科学コース	2	1	0	0	0
合計	14	8	0	1	0
合計(%)	60.9	34.8	0.0	4.3	0.0

11. 理学部の今後の教育や果たすべき役割について何かご意見がありましたらお書きください。

○数学コース

- ・専門授業だけでなく，将来のための授業を取り入れてほしいと思います。でも，高知県はとても過ごしやすかったです。お世話になりました。
- ・やはり，もっと早めにゼミの配属をすべきだと思う。卒論でやる内容があまりにも薄いと他の学校の人達を見てすごく感じる。

- ・専門的な事も大事だと思うが、社会人としての考え方や心構えなど、社会に出て通用する人材の育成もこれからは大事になってくると思います。

- ・自分が知らなかったかもしれませんが、（教員志望の学生に対して）教育学部開講の授業を卒業単位に含めながら学ぶことはできないかと思っていました。そこを考えての入学ということもあるかもしれませんが、教育の考えに対する熱・深さの違いを自分は4年生になる前に知り、少し後悔しました。

○物理科学コース

- ・「物理数学」や「電磁気学」等の基本的な学問は、学生時代、大切と気づけていなかったもので、物理学専門のコースにおいて必修講義としていただければと思います。大学4年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

○生物科学コース

- ・どうか好奇心が満たされるような研究を行えるように
- ・研究室配属が4年次からだったが、もう少し早い段階で研究室が決まり、卒論に取りかかるようになるのと、調査や実験等にかかる時間が長くなるので、よりよい卒論制作になると思う。
- ・具多的に社会の一部としてどう生きるか考える機会を作ってほしい。学問→経済へつなげた教育が必要であると考えます。

○海洋生命・分子工学コース

- ・地域密着にややこだわりすぎている。大学が専門学校化しているように思う。本来の教育と研究に力を入れるべきだと思う。
- ・大学教員の負担が大きすぎる。研究と教育に集中する時間を確保すべき。
- ・理学部が開講する授業を必要とする他の学校の学生や社会人に対して学ぶ場所を設けるべきだと思います。理学部には高度の専門知識を持たれた先生方がたくさんいるので、ぜひ外部の方にも開講してほしいと思います。

修了生アンケートのデータ

(平成26年度修了生；平成29年度末に実施)

今回、アンケート対象となったのは平成26年度理学専攻修了生で、その多くは平成25年度入学であり、大学院改組(平成19年度)後7年目の学年にあたる。アンケートは、平成29年12月に郵送し、1月末締め切りで返信を依頼した。平成26年度の修了生は53名であり、そのうち7名から回収された。回収率は13.2%であり、昨年度(12.2%)とほぼ同様であった。回収数が少ないため、分野全体のデータを検討した。

理学部大学点検評価委員会

I. 分析

今回のアンケートについて答えていただいた方は現在四国地方以外に住んでいる人が71.4%と多かった。

「4. 理学専攻で学んだことが現時点で役に立っていますか？」という質問に対しては「とても役に立っている」が28.6%いるものの、「あまり役に立っていない」「全く役に立っていない」と否定的に答えた方が71.4%にのぼった。昨年度は肯定的意見が77.7%と多かったので、この差がどこから来たかは現時点で不明である。肯定的意見をお持ちの方に具体的にどのように役立っているかについての記述をしていただいたが、専門知識や大学での経験が現在、役立っていることがうかがえる。

「6. 理学専攻在学中に学んでおけばよかったと思うことはありますか？」という質問に対しては42.9%(昨年度55.6%)の人が「ある」と答えており、その具体的な内容についても記述していただいたところ、「数学と経済の関わり」「統計等のデータ分析」「専攻以外の分野の実習・実験」が挙げられている。今後のカリキュラム作成の参考になるかもしれない。

「8. 現時点で考えて理学専攻で開講してほしかった授業はありますか？」という質問に対しては「ない」と答えた方が85.7%であり、前回とほぼ同等(昨年度88.9%)であった。

最後に「10. 修了後3年が経過した現時点で考えて、高知大学大学院理学専攻で学んでよかったと思いますか？」という質問に対しては「とてもよかったと思う」が42.9%、「おおむねよかったと思う」が57.1%であり、すべての回答者が肯定的に評価してくれている(昨年度88.9%)。「4. 理学専攻で学んだことが現時点で役に立っていますか？」では否定的評価が多かったが、理学専攻で学んだこと自体は良かったと感じて頂いていることが窺える。

大学院修了後3年目アンケートは毎年回収率が著しく悪く、アンケートとしての機能が十分には果たされていない。今回のアンケートは昨年同様、回収率が学部並みになったが、学部同様にアンケートをより有意義なものにするために今後も様々な方法を考え、回収率のアップを図りたいと感じる。

II. 集計結果

1. あなたの所属していた分野を下記より選んでください。

- A. 数学分野 B. 物理科学分野 C. 生物科学分野 D. 地球科学分野
E. 情報科学分野 F. 応用化学分野 G. 海洋生命・分子工学分野
H. 災害科学分野 I. 連携分野（植物分類・地理学分野）
J. 連携分野（海底資源科学分野）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	計
修了者数	11	4	5	7	5	6	6	3	0	6	53
回収件数	1	1	2	0	0	1	1	0	0	1	7
回収率(%)	9.1	25.0	40.0	0	0	17.0	17.0	0	0	17.0	13.2

2. あなたの現在の職種(大学院等で学んでいる方は学年)をお教えてください。

○数学

- ・接客業

○物理科学

- ・設計エンジニア

○生物科学

- IT 企業
- 大学院博士課程 3 年

○応用科学分野

- ・技術職

○海洋生命·分子工学

- ・公務員

○連携分野

- ・設備機器

3. あなたが現在お住まいの地域をお教えてください。

- A. 高知県
B. 高知県以外の四国地方
C. 四国地方以外

	A	B	C	無回答
数学	0	0	1	0
物理科学	0	0	1	0
生物科学	0	0	2	0
地球科学	0	0	0	0
情報科学	0	0	0	0
応用化学	0	1	0	0
海洋生命・分子工学	1	0	0	0
災害科学	0	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	0	1	0
合計	1	1	5	0
合計(%)	14.3	14.3	71.4	0.0

4. 高知大学大学院理学専攻で学んだことが現時点で役に立っていますか？

- A. とても役に立っている B. おおむね役に立っている
C. あまり役に立っていない D. 全く役に立っていない

	A	B	C	D	無回答
数学	1	0	0	0	0
物理科学	0	0	1	0	0
生物科学	1	0	0	1	0
地球科学	0	0	0	0	0
情報科学	0	0	0	0	0
応用化学	0	0	1	0	0
海洋生命・分子工学	0	0	1	0	0
災害科学	0	0	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	0	1	0	0
合計	2	0	4	1	0
合計(%)	28.6	0.0	57.1	14.3	0.0

5. 4でAもしくはBと答えた方にお聞きします。具体的にどのような点が役に立っていますか？

○数学

- ・数学的思考力の面で、問題解決時に大いに役立っている。

○生物科学

- ・大学院での研究の基礎となっている。

6. 理学専攻在学中に学んでおけばよかったことはありますか？

A. ある

B. ない

	A	B	無回答
数学	1	0	0
物理科学	0	1	0
生物科学	1	1	0
地球科学	0	0	0
情報科学	0	0	0
応用化学	0	1	0
海洋生命・分子工学	1	0	0
災害科学	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	1	0
合計	3	4	0
合計(%)	42.9	57.1	0.0

7. 6で「ある」と答えた方にお聞きます。具体的にどのようなことでしょうか？

○数学

- ・簿記などの「数学と経済の関わり」の様なものがあっても面白いと思う。

○生物科学

- ・統計等のデータ分析に必要な基礎知識

○海洋生命・分子工学

- ・環境や分析化学についてなど、自分の専攻以外の、より広くの分野の実習や実験も履修しておけばよかった。

8. 現時点で考えて理学専攻で開講してほしかった授業はありますか？

A. ある

B. ない

	A	B	無回答
数学	1	0	0

物理科学	0	1	0
生物科学	0	2	0
地球科学	0	0	0
情報科学	0	0	0
応用化学	0	1	0
海洋生命・分子工学	0	1	0
災害科学	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	1	0
合計	1	6	0
合計(%)	14.3	85.7	0.0

9. 8で「ある」と答えた方にお聞きします。開講してほしかった授業の内容について、具体的に記述してください。

○数学

・経済学など

10. 修了後3年が経過した現時点で考えて、高知大学大学院理学専攻で学んでよかったと思いますか？

A. とてもよかったと思う

B. おおむねよかったと思う

C. あまりよかったとは思わない

D. よかったと思わない

	A	B	C	D	無回答
数学	1	0	0	0	0
物理科学	0	1	0	0	0
生物科学	1	1	0	0	0
地球科学	0	0	0	0	0
情報科学	0	0	0	0	0
応用化学	0	1	0	0	0
海洋生命・分子工学	1	0	0	0	0
災害科学	0	0	0	0	0
連携分野(植物分類・地理学)	0	0	0	0	0
連携分野(海底資源科学)	0	1	0	0	0
合計	3	4	0	0	0
合計(%)	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0

11. 理学専攻の今後の教育や果たすべき役割について何かご意見がありましたらお書きください。

○数学

・本当にお世話になりました。今後も学んだことを活かし精進します。ありがとうございました。

○物理科学

・特にありません

○生物科学

・高知という環境でしかできない教育・研究を今後とも維持して行ってほしい。

○応用科学分野

・高知の将来を担う人材の育成，高知の企業との結びつき（共同研究等）

○連携分野

- ・アルバイトで生活費を稼がなくてよい程の金銭的補助
- ・規則正しい生活を送るためのしっかりした教育・研究体制